

オーロラ基金・カスロフ財団共催特別ベネフィット企画
マコ・イワマツ追悼上映会「祖国」山田洋次原作・脚本、及び
「画家・八島太郎 慈しむ生命」、マコさんの父親、画家・八島太郎氏のドキュメンタリー映画
ロサンゼルス特別2本立て上映

上映日時： 2007年4月29日(日) 1:00PM (開場時間：正午)

「画家・八島太郎 慈しむ生命」1PM

「祖国」2:30PM

小東京 アラタニ日米劇場 244 S. San Pedro St., Los Angeles, CA 90012

チケット： 1人15ドル(上映2本立て) (自由席)

オーロラ日本語奨学金基金(阿岸明子代表)は、カスロフ財団(カスロフ東郷昌子代表)と共催でベネフィット特別企画として、日米文化会館の協力により、2007年4月29日(日)アラタニ日米劇場においてマコ・イワマツ追悼上映会「祖国」及びマコさんの父親、画家・八島太郎氏のドキュメンタリー映画、「画家・八島太郎・慈しむ生命」の2本立て上映を致します。(上映は当日1回のみとなります。)また、会場でカスロフ財団より「第二回カスロフ財団日系パイオニア賞」を故八島太郎、故岩松マコ 両氏に授与、マコさんの妹の岩松モモさんが代理で受けとられる予定。この映画上映による収益金は「オーロラ基金」・「カスロフ財団」のファンドに寄付されます。又、本上映会のために「祖国」の原作・脚本の山田洋次さんからメッセージが届いておりますのでそのビデオ上映も予定しております。

「オーロラ基金」：アメリカで日本語教育に携わる教師、または大学院生を援助、育成することを目的として1998年に設立された非営利団体501(c)(3)です。

「カスロフ財団」：日米文化、教育の発展交流のため2002年に設立された非営利団体501(c)(3)です。新一世で日米の架け橋として日米親善、日米交流に貢献された方に「カスロフ財団日系パイオニア賞」を授与しています。

マコ・イワマツ追悼上映会 「祖国」 日本語版(英語字幕はございません) 上映時間 108分

(2005年作品)平成17年度文化庁芸術祭参加作品

日本映画界の巨匠・山田洋次監督が描く、戦争で引き裂かれた家族の悲しくも心温まる物語

原作・脚本 山田洋次、

監督： 堀川とんこう 出演：上川隆也 マコ・イワマツ 木村佳乃 森口瑤子 高橋マリ子 他

あらすじ：

出張で、ある南の島を訪れた商社マン・小野寺(上川隆也)が出会った現地人パイロット・レオ(マコ・イワマツ)。3ヶ月後、小野寺を訪ねて来日したレオは能登に行くと言い残し、姿を消してしまう。そんな彼の真実の姿は、第二次世界大戦中に戦場で米軍の捕虜となったものの脱走に成功し、余生を南の島でひっそりと送っていた旧日本陸軍飛行隊特攻隊員だった。そして、彼にはその無事を信じ、ひたすら帰りを待ち続けた母と妹の存在があった……。

「祖国」について山田洋次氏の言葉：

戦争が肉親をばらばらに引き裂いてしまうという悲劇が人間の歴史には無限にあり、今も終わることなく続いています。太平洋戦争で米軍の捕虜となり、さらに脱走して南の島に住み、日本を捨てた生涯を送って浦島太郎のようになってしまった哀しい男の物語を、上田秋成の「雨月物語」と重ねあわせ、幻想風に表現してみました。

山田洋次プロフィール：東大法学部を卒業後に松竹に入社。61年「二階の他人」で監督デビュー。大ヒット作「男はつらいよ」シリーズをはじめ、「幸福の黄色いハンカチ」や「学校」シリーズ、「隠し剣 鬼の爪」、「武士の一分」などの作品がある。「たそがれ清兵衛」では第76回アカデミー賞外国語作品賞にノミネートされ注目を集めた。

「画家・八島太郎 慈しむ生命」マコさんの父親、画家・八島太郎氏のドキュメンタリー映画 日本語版

(英語字幕はございません) 上映時間 45 分

監督 渡辺耕史 出演：八島太郎 マコ・イワマツ 伊佐千尋 他

1994年度、民間放送連盟・教養部門最優秀賞受賞

RKB毎日放送制作、ドキュメンタリー作品

作品紹介：

八島太郎（1908～1994）は、激動の二十世紀、「生命への讃歌」を画業をとおして表現しつづけた。その活動分野は多岐にわたっている。戦前、言論弾圧の激しいなか、東京美術学校在学中からプロレタリア美術運動に参加。画業の修業のため渡米した直後、日米戦争が始まる。日本人はすべて好戦的なファシストと決めつける米国人に、『あたらしい太陽』（英語版）を著し、「良心的な日本人もいる」ことを訴え、マスコミに取り上げられた。

米情報機関に参加し、日本兵にむけた投降ビラの制作にたずさわる。「死ぬな」「戦後日本の復興のために生きて還れ」と叫びつづけた。戦後、かれの少年時代を育んだ鹿児島島の小村に素材をもとめた「鳥太郎」「海浜物語」そして「雨傘」等の児童絵本を出版し、最高の荣誉であるカルデコットを受賞し、今日に至るまで読みつがれている。

この作品には、亡くなる直前の八島太郎も出演し、二人の息子、日系俳優マコ・イワマツ、ノンフィクション作家伊佐千尋両氏が、それぞれの立場から父親の生き方を語っている。

マコ・イワマツ プロフィール

1933年神戸出身。本名・岩松信。15歳の時に渡米、戦後にアメリカの永住権を取得した最初の日本人でもある。ダスティン・ホフマンと同期のパサディナ演劇学校で演劇を学ぶ。映画「砲艦サンパブロ」で、アカデミー賞助演男優賞にノミネートされる。2006年7月、食道ガンのため逝去。72歳だった。「祖国」は、彼の遺作となった。

上映日時： 2007年4月29日（日）

「画家・八島太郎 慈しむ生命」1:00pm～ （開場時間： 正午）

「祖国」2:30pm～

場所： 小東京 アラタニ日米劇場 244 S. San Pedro St., Los Angeles (213) 680-3700

チケット： 1人15ドル（上映2本立て）（自由席）

チケット取り扱い場所：

All American Tickets 1-888-507-3287（日本語でどうぞ）(www.allamerican-tkt.com) / 紀伊國屋書店〔小東京店 (213) 687-4480 コスタメサ店 (714) 662-2319 / さぬきの里 (310) 324-9184 / 三省堂コスタメサ店 (714) 556-2200 / かえで書房 (310) 324-9892 / ブックバリュー (310) 530-5343 / ヤマ・シーフード (626) 281-8045 (San Gabriel) / バーベル ケーキ教 (714) 847-7404 / おきなわショップ (213)200-8116 / 旭屋書店〔ソータル店 (310) 575-3303 新トランス店(310) 375-3303 *Sepulveda Blvd. と Hawthorne Blvd.のコーナーに移転致しました：3832 Sepulveda Blvd. Torrance〕/ アラタニ日米劇場ボックスオフィス (213) 680-3700 (\$4.00 handling charge by phone order.) (Mon.-Sat. 12pm-5pm, Sun. - Performance days only)

* 学生割引： 1枚\$10ドル（店頭窓口では、1枚\$15で販売。当日、劇場窓口にて、学生証及び映画チケット半券を提示してもらった学生については、1枚につき\$5キャッシュバックする。）

* グループチケット（10名以上御購入の場合、1枚につき\$1.50割引）はオーロラ基金まで（323）882-6545

* JACCC・オーロラクラブメンバー（1枚につき1ドル割引）

後援： 在ロサンゼルス日本国総領事館 南加日米協会 南加日系商工会議所 南加日系企業協会 国際交流基金ロサンゼルス事務所 JETRO LA 南加県人会協議会 LA東京会 南加鹿児島県人会 日系パイオニア・センター オレンジ郡日系協会

共催： 日本語奨学金基金「オーロラ基金」 ・ カスロフ財団 協力： 日米文化会館

問い合わせ：オーロラ基金（323）882-6545 （ヒデキ又は谷中まで）

カスロフ財団 T: (310) 457-6281 F: 310-457-6899 （カスロフ東郷昌子まで）

E-mail: AuroraFoundation@usa.net Website: www.jlsf-aurora.org